

木喰さんはとっても長生き！

木喰さんは、きびしい木食戒の修行を積んでいたにも関わらず、93歳の天寿をまっとうしたのです。すごいですね！！また、木喰さんは仏像をほるだけでなく、書画や和歌をたくさん残しました。

まるまると
まるめまるめよ わが心
まん丸く らくまん丸

これは木喰さんがよんだ代表的な和歌です。木喰さんのあたたかい人柄がとてもよく伝わってきますね。

そんな木喰さんの作品は、彼の生き方も相まって、200年経った今でも全国の人々に親しまれています。

挿絵：くらもちういち/ありいこうた
絵本 『笑顔くれた木喰さん』
2019年身延町発行より

まだまだあるよ！

木喰さんエトセトラ

- ① 木喰さんには3つの名前がある！？
- ② ほった仏像は千体以上！！でも全部が残っているわけではないらしい・・・？
- ③ 丸畑には、仏像や木喰さんの半生がわかる古文書がある！！
- ④ 木喰さんはどんな和歌をよんだのかな？
- ⑤ 微笑仏が全国に知られるようになったきっかけは？

などなど・・・

詳しく調べてみよう！

■ 身延町立図書館ホームページ
身延町地域資料 “木喰上人”
<http://www3.town.minobu.lg.jp/lib/>



学習の参考にしてね！

もっと知りたいときは！

木喰さんのふるさと丸畑を訪ねよう！



■ 木喰の里微笑館 ご利用案内
・ 開館時間 3月～11月 午前9時～午後5時
12月～2月 午前10時～午後4時
毎週水曜日・年末年始・祝日の翌日
・ 休館日
・ 入館料 360円（一般）・中学生以下無料
・ 住 所 〒409-2931
山梨県南巨摩郡身延町北川12855
電話 0556-36-0753 (FAX兼用)

博物館を活用した 夏休み自由研究プロジェクト 身延町

もくじきのさとびしょうかん 木喰の里微笑館



身延町は、日蓮宗総本山の身延山久遠寺をはじめ、西嶋和紙の里、下部温泉郷、湯の奥金山、本栖湖などなど、見どころいっぱい町です。この町で・・・

木喰さんの笑顔に出会おう！



⑥

⑤

全国各地に残り、大切に守り伝えられているのです。いきました。こうして木喰さんの仏像は、今でもめ、木喰さんは仏像をほってお寺や神社などに納め病気に苦しむ人々を救った

木喰さんはこの修行を続きました。旅の途中、飢えやけなから、長い長い旅をし



この修行が木喰さん
の名前の由来だよ！

修行です。

木食戒とは、お坊さんの修行の一つでお米や麦などの五穀を食べず、火を通したものを食べずに、ひたすら山野を歩き続けるという、とてもきびしい

木食戒 (もくじかい) ってなに？

太点線を切ろう！

木喰さんは、日本のどこを旅してまわったのかな？旧国名から木喰さんの足跡をたどろう！

調べてみよう！

44歳の時に常陸国 (今の茨城県) で木喰観海上人より木食戒 (もくじかい) を受け、56歳の時に日本全国をめぐり歩<修行の旅に出発しました。



22歳の時に相模国 (今の神奈川県) で真言宗のお坊さんと知り合ったことがきっかけで、出家することになりました。

お坊さんになりました！

⑧

③

木喰さんが生まれたのは西暦何年かな？また、その時代のおもな出来事や人々の暮らしについて調べてみよう。

調べてみよう！

木喰さんは、享保3年 (江戸時代の中頃) に生まれ、14歳の頃に「畑仕事へ行く」といって仕事をしました。仕事に成功して出世することもあるが、失敗して仕事をなくすこともたびたびあった



木喰さんの生涯を
たどってみよう！

木喰さんってどんな人？



十一面観音像

日本にはいろいろな仏像があります。家の近くのお寺には、どんな仏像があるのかな？身近な仏像と微笑仏を比べてみよう！

調べてみよう！

この仏像は、江戸時代に身延丸畑に生まれたお坊さん、木喰上人が作った仏像です。人々は親しみをこめて、彼のことを「木喰さん」と呼んでいました。木喰さんの作った仏像は独特のほほえみをたたえていることから、いつしか「微笑仏」と呼ばれるようになりました。

ほほえむ仏像「微笑仏」！